

## イチゴ狩りへ行こう



毎年多くの家族連れでにぎわう「越谷いちごタウン」

### 「越谷いちごタウン」

ネット予約が便利 1月3日オープン

イチゴ狩りが楽しめる「越谷いちごタウン」が、来年1月3日にオープン。越谷市が観光農業を整備した。同市増森の市

農業技術センターに隣接する農地約1.9haに温室8棟を建設し、市内の農業者に貸し出し運営する。運営は生産者で組織する「越谷いちご団地生産組合」（木村友和組合長）。

8棟のハウスを4軒のイチゴ生産者に貸し出し、イチゴを栽培。栽培品種は紅ほっぺ、章姫、彩のかがり、かおり野、やよいひめ、とちおとめ。休日にはたけさんの家族連れがイチゴ狩りを楽しむ人気の施設だ。越谷市が抱えている農業問題の一つに「高齢化」「後継者・担い手の不足」がある。そこで、イチゴの観光農園に目を付け、「都市型農業経営

者育成事業」として2010年度から、農業技術センター内の試験温室を使ってスタートさせた。観光農業のプロを育成することを目標に専門家の指導を受け、これまで7人のイチゴ生産の新規就農者が誕生した。「越谷いちごタウン」の開園期間は来年1月3日から5月まで。インターネット予約優先で入場できる。予約をした人は、午前10時、午前11時30分の入園ができる。予約をしていない人は当日の受け付け状況をインターネットか電話で確認してから入場を勧めている。

### 越谷だるま販売

1/2、1/3  
レイクタウン  
和ライブも

「越谷だるまプロジェクト」が来年1月2、3日の2日間、越谷市のレイクタウンkaze



り、越谷の大学で学んで良かったと思える機会をつくろうと、市内のNPO法人「セイラビリティ越谷」（久川雅大代表理事）が考え、越谷だるま組合、文教大学、イオンレイクタウンkazeの協力を得て始めた。今回は11回目。今回は、2日午前10時から午後4時30分の2回、ワークショップ「新春こまを回して遊ばしよ」のワークショップを開催。木こまに色を付けてオシャレなこまを作る。定員100人。3日午後2時30分と4時30分の2回は「和（篠

野鳥の森（大吉272の1）では、小動物ふれあいコーナーが設けられる。花田苑（花田6の6）では、日本庭園が無料で散策できる。能楽堂（花田6の6の1）では、「能画」の展示、五錦雄互さんによる津軽三味線の演奏がある。△問い合わせ▽野鳥の森（電話979・0100、花田苑（電話962・6999、能楽堂（電話964・8700。

育者成事業」として2010年度から、農業技術センター内の試験温室を使ってスタートさせた。観光農業のプロを育成することを目標に専門家の指導を受け、これまで7人のイチゴ生産の新規就農者が誕生した。「越谷いちごタウン」の開園期間は来年1月3日から5月まで。インターネット予約優先で入場できる。予約をした人は、午前10時、午前11時30分の入園ができる。予約をしていない人は当日の受け付け状況をインターネットか電話で確認してから入場を勧めている。

### 安心のための必需品を揃えた女性にもうれしい非常持出セット

本棚などに収納しやすいA4ファイルサイズの化粧箱を採用。すぐに持ち出せるナップサック付き。



【読売オリジナル】女性もあしんセット  
本体価格 4,730円(税込)

- ①非常持出袋 ⑤防災用ウェットティッシュ ⑨フェイスタオル
- ②歯ブラシセット ⑥軍手 ⑩生理用ナプキン(8枚入)
- ③携帯用トイレ1P ⑦ヘアゴム2P ⑪ブランケット
- ④マスク ⑧防災の心得 ⑫ドライシャンプー

### 缶切り不要! あの人気缶詰が5年保存になって再登場! 優しい甘さのブリオッシュパンの缶詰



ほっとする優しい甘さとしっとりした食感。フランス生まれのリッチなブリオッシュパンの缶詰。2個入りで下向きに入っているため直接パンに触れることなく取り出せるので衛生的。もしもの時の備蓄やレジャーにも。

5年保存  
●内容量(約):1缶100g(50g×2) ●保管寸法(約):6缶箱/23.5×15.5×12cm、12缶箱/31.2×23.5×12cm ●1缶あたり360~380kcal ●保存期間:5.5年(出荷日より)

### ペットボトルに直接つけてそのまま飲める携帯浄水器



断水時以外にも 海外旅行 キャンプ 登山 軽量(65g)

これ1本で300ℓ以上浄水できるカートリッジ式携帯型浄水器。ペットボトルに直接取り付け、簡単に飲み水を確保。0.1ミクロンの中空糸膜なので、世界中どこでも安全に飲むことができます。

mizu-Q PLUS (ミズキュープラス)  
本体価格 4,378円(税込) 1個  
本体価格 8,250円(税込) 2個  
本体価格 12,100円(税込) 3個